

租税教室

～税金の重要さを確認しよう～

11月28日(木)3校時に6年生が租税教室を受講しました。下野市役所から来校した3名の職員の方から「税金の種類」、「消費税」、「税金の使い道」等について説明を受けました。



「税の使い道」では、配付された施設（国会議事堂、都庁、橋、陸上競技場、デパート等）の写真を税金が使われているかどうか仕分けしました。この活動を通して、公共的な施設が税金によって建設されたり、運用されたりしていることを理解することができました。



DVD鑑賞では、「もし税金がなくなったら社会はどうなるのか？」を学習することができました。



今日の学習を通して、全員が税金の重要さを確認することができました。また、最後に1億円のレプリカに触れさせてもらい、束の重さや量に驚いていました。

